

めぐろパーシモンホール 情報

気になる三人かい

～春風亭一之輔・三遊亭萬橋・桂宮治

時4月12日(水) 18:30開演(18:00開場)

場めぐろパーシモンホール大ホール(八雲1-1-1 区民キャンパス内)

¥全席指定S席3,700円、A席3,200円。未就学児は入場不可

チケット取り扱い(①②は1月18日から、③は1月19日から発売)

①チケット専用電話☎5701-2904(10:00~19:00)

②めぐろパーシモンホールHP(コード①)

③チケットセンター窓口(10:00~19:00)



三遊亭
萬橋



(c)橋蓮二

春風亭
一之輔



(c)山田雅子

桂宮治



(c)山田雅子

気仙沼漁師カレンダー展

まちの宝を発信したいという気仙沼の人たちの思いから誕生した、気仙沼漁師カレンダー。2023年版の撮影をした写真家、公文健太郎氏による気仙沼市の魅力が詰まった写真を展示し、カレンダーを販売します。



時1月19日(木)~2月28日(火) 8:30~22:00

場区民キャンパス地下1階プラザ(八雲1-1-1)

めぐろパーシモンホール事業課(☎5701-2913、FAX5701-2968)



毎日映画コンクール表彰式に 区民をご招待します

めぐろパーシモンホール事業課(☎5701-2913、FAX5701-2968)

毎日映画コンクールは、1946年に創設された歴史と伝統のある日本の映画賞です。2022年に2週間以上劇場公開された映画を対象に、作品部門や俳優部門などの各賞が表彰されます。

めぐろパーシモンホールで開催される表彰式に、区民をご招待します。ぜひご応募ください。

時2月14日(火) 15:00~17:00

場めぐろパーシモンホール大ホール

(八雲1-1-1 区民キャンパス内)

対区内在住者(同伴者を含む) 定200人(抽選)

■ハガキ・Eメールに、「毎日映画コンクール表彰式」と明記の上、参加者全員(2人まで)の住所(郵便番号)、氏名(ふりがな)、電話を書いて、1月15~29日(必着)に、めぐろパーシモンホール事業課(〒152-0023八雲1-1-1 区民キャンパス内、✉mainichi-eiga@persimmon.or.jp)へ

※招待券の発送(2月3日予定)をもって、抽選結果の発表とします



go to

TOGO MURANO'S ARCHITECTURE

村野藤吾の建築
目黒区総合庁舎



建築家 村野藤吾氏

独自の作風で300を超える個性豊かな建築を設計し、1984年、93歳で亡くなるまで数々の賞を受賞した、日本を代表する近代建築の第一人者

vol.3 南口玄関、 車寄せのひさし

日本を代表する建築家・村野藤吾氏の作品の一つとして知られている総合庁舎の魅力を紹介していくシリーズ。

今年1月、総合庁舎は、移転から20年を迎えました。

めぐろ総務課庁舎管理係

(☎5722-6107、FAX5722-9315)

柱のうちの2本は、雨水を排水する樋(たてどい)としての機能を併せ持っています。

また、柱の地面と接する部分は曲面で仕上げられています。大地から生え上がり、空に向かって力強く伸びていく自然を表現した、村野の建築によく見られるデザインです。角を嫌った村野は、細かい部分まで曲面にすることにこだわり、庁舎の至るところで見ることができます。



流れるような曲線が美しい、T字型のメタリックなひさし

南口玄関の正面には、翼を広げたような形をした、アルミニウムの車寄せのひさしがあります。改修前、駒沢通りに面した正門を入り、築山(現在の中目黒しぜんとなかよし公園)を抜けると、この雄大なひさしが最初に訪問客を迎え入れました。

ひさしは、左右それぞれ8本ずつ、不規則に立つステンレス製の柱で支えられています。村野はこの柱の配置で、ひさしをできる限り軽やかなイメージにしたいと考えていました。下から見上げたときの見え方をイメージしながら、何度も図面を書き直し、最後までこだわった箇所の一つです。